

○本村(賢)委員 最後の質問にいたしますが、リニア中央新幹線の新駅について、本年四月に出された交通政策審議会第百九十八号答申において、地元の相模原市の橋本駅について、リニア中央新幹線駅と在来線駅との乗りかえ利便性の向上が掲げられておりますが、こうした取り組みについて、鉄道駅の開業に係る国としての支援策についてどのようにお考えになっていらっしゃるか、お伺いいたします。

○奥田政府参考人 お答え申し上げます。

橋本駅につきましては、本年四月の交通政策審議会答申「東京圏における今後の都市鉄道のあり方について」におきまして、「リニア中央新幹線駅にふさわしい駅を目指し、駅周辺まちづくりの再整備が行われることに合わせ、新幹線駅、JR在来線及び京王線の乗換利便性の向上が図られること」が期待されるとされているところでございます。

現在、相模原市におきまして、橋本駅を中心とする周辺地区の整備につき検討されているところでございまして、この中で、京王線橋本駅とリニア駅との乗りかえ距離の短縮化や町のにぎわい創出といった観点から、京王線駅舎を南へ移設することが検討されているというふうに伺っております。

こうした駅整備につきましては、国土交通省といたしましては、これまで、通路や改札口の新設等による乗りかえの円滑化や、ホーム、コンコースの拡幅による混雑緩和など、鉄道利用者の安全性や利便性の向上を図るための鉄道駅の改良につきまして、鉄道駅総合改善事業費補助により支援を行ってきたところでございます。

橋本駅につきましては、現在、相模原市を中心に、駅の移設を初めとする駅周辺整備について関係者間で検討、協議が進められているところでございまして、今後、鉄道駅の改良に関する具体的な事業計画を踏まえた上で、必要な対応を検討してまいりたいというふうに考えております。